

今後の会議の進め方（案）について

- 基本的な考え方に沿って、当会議の関係者が実効的に活動していくため、在宅医療の推進に向けて重点的に対応すべき分野等を定めた「重点分野」を策定することとしてはどうか。

また、「重点分野」の策定にあたって、ワーキンググループを立ち上げて検討することとしてはどうか。

≪「重点分野」のイメージ（例）≫

◇在宅医療の特性を踏まえた評価手法の検討

入院医療とは異なる、生活の場で提供される医療である在宅医療の特性を踏まえた、適切な臨床評価指標を充実していく。そのために、・・・

◇在宅医療に関する普及啓発のあり方の検討

国民に対し、今後、適切なメッセージを発信していくため、在宅医療の普及啓発にあたっての課題を整理し、効果的な情報発信の方策を検討する。そのために、・・・

≪重点分野策定ワーキンググループについて≫

（１）検討事項

- ・重点分野（案）の策定
- ・その他、重点分野を実践していく上で必要な事項の検討

（２）構成員

構成員は、座長と相談の上、別途定める

- ※ 上記のとおりワーキンググループを立ち上げていくこととした場合、今回の第 1 回会議以降の進行の目安は以下のとおり。

【平成 28 年 9 月以降】 ワーキンググループの設置
ワーキンググループにおける重点分野（案）の検討

【平成 29 年 3 月】 第 2 回会議を開催し、重点分野の確認

（平成 29 年 3 月以降の進め方については、今後、当会議において議論していく。）